



慢性骨髄性白血病(CML)

慢性骨髄性白血病(CML)は、骨髄の造血幹細胞に遺伝的異常が生じ、異常な造血細胞が増殖し、正常な造血細胞を抑制することによって発症する血液がんの一種です。診断は血液検査や骨髄検査によって行われます。治療には、酪氨酸キナーゼ阻害剤(TKI)が用いられます。TKIは、白血病細胞の増殖を抑制し、症状を軽減し、生存率を向上させる効果があります。Gleevec®(グリベック®)は、CMLの治療に広く用いられるTKIの一つです。Gleevec®は、副作用が少なく、生活の質を向上させる効果があります。Gleevec®を服用する際には、医師の指示に従って服用し、副作用の監視が必要です。

慢性骨髄性白血病

慢性骨髄性白血病

慢性骨髄性白血病

Source URL: <https://www.pro.novartis.com/jp-ja/products/glivec/material/cml>